

2012年12月7日

## 業務研究会と経営工学部会 平成24年度11月度 合同見学研修会の報告

経営工学部会／幹事 間島 勝彦

### 1. 合同見学研修会の概要

- 開催日時 : 平成24年11月30日(金) 13:30~17:00
- 見学先 : ①大阪府立大学植物工場研究センター  
②関西電力堺太陽光発電所
- 出席者 : 業務研究会+近畿本部の他の部会 : 中塚部会長以下24名  
経営工学部会 : 河内部会長以下8名 (計32名)

### 2. 見学内容

#### (1) 大阪府立大学植物工場研究センター

- 最初に統括コーディネーター／川井様から植物工場研究センターでの野菜の栽培概要をPPにて説明を受ける
  - ・植物工場の研究歴史について説明有り  
植物工場は、つくば科学博にてデビューしたとのこと  
2008年の新経済成長戦略にて全国の大学にて研究が始まる
  - ・大阪府立大学の研究設備の概要説明あり  
A棟の概要：経産省からの補助(H21年度)にて基礎実験を実施  
B棟の概要：農水省からの補助(H21年度)にて実ビジネスの実証を実施
  - ・植物の栽培方法の変遷について、4段階での説明あり
  - ・食物工場での栽培形態について下記の3パターンがあることの説明あり  
1) 完全制御型 2) 太陽光併用型 3) 太陽光利用型
  - ・現在栽培されているフリルレタスの栽培工程について下記の3段階の説明あり  
1) 播種 2) 育苗 3) 栽培
  - ・当該研究センターの運営は、コンソーシアムでの活動になっている  
多くの企業(100社超えの企業)がコンソーシアムに参加されている
  - ・上海万博にも出展されており、其のときの出展機器の展示もあり
- 研究センターをB棟からA棟と順に見学する(最後に屋上の設備も見学する)
  - ・植物工場内にて栽培されている現場を見学する(10種類の野菜が栽培)
- 見学後に見学メンバーからの質疑に回答を頂く
- 当該研究センターで栽培された「フリルレタス」が一般に販売されており見学メンバーも多数購入された

#### <見学ポイント>

- ・室内での自動化された設備で光を利用した野菜の栽培状況を窓越しに見学する

#### (2) 関西電力堺太陽光発電所

- 最初に関西電力のPR館にて「堺太陽光発電所」の概要説明を受ける
  - ・実施体制 関西電力及び堺市が共同(建設・運営：関西電力、普及啓発：堺市)
  - ・敷地面積 約21万平方メートル(甲子園の約5個分)
  - ・パネル枚数 約74,000枚(出力135W/枚)
  - ・発電出力 10,000KW
  - ・発電電力量 約1,100万KWH/年(一般家庭の約3,000世帯の年間使用量)
  - ・CO2削減量 約4,000トン/年
  - ・運転開始 2011/9/7 から(2010/10/5から一部開始)

- その後、バスにて移動して現地（堺太陽光発電所）を見学する
  - 見学時に質疑応答を実施頂く（今回は、見学後での質疑応答はなし）
- <見学ポイント>

- ・大きな埋立地に設置された太陽光パネルを見学
- ・尚、残念でしたが、見学時間帯が夕方になり、曇り空にて発電量はゼロ表示でした

### 3. 見学会参加者の親睦（17：30から）

#### （1）帰路の途中にて参加者の親睦を兼ねた親睦会を開催

- ・参加者17名にて親睦会を開催する
- ・其中で、各自の近況報告による自己紹介にてメンバー親睦を図りました

### 4. 見学中のショット写真

#### （1）大阪府立大学にて



栽培されている野菜



説明を聞くメンバー（UD研究室にて）

#### （2）関西電力にて



全体概要



設置された太陽光パネル全景

### ◆最後になりましたが、業務研究会の皆様へ

今回の合同見学研修会は業務研究会様の周到な準備にて大変有意義な研修となりました。有り難うございました。

以上（文責：2012/12/7 間島）